

学 則

1 事業者の名称及び所在地	株式会社メディカルライフケア 〒254-0065 神奈川県平塚市南原 2-1-12
2 研修事業の名称	介護職員初任者研修(通信)
3 研修課程及び形式	介護職員初任者研修課程 (通学 ・ 通信)
4 開講の目的	介護人材の安定的な確保と地域福祉への貢献
5 研修責任者及び研修コーディネーターの氏名 研修担当部署 研修担当者及び連絡先	研修責任者及び研修コーディネーターの氏名：宮崎照美 研修担当部署：講座運営事務局 研修担当者：甲谷枝津子 連絡先：042-786-1144
6 受講対象者(受講資格)及び定員	受講対象者(受講資格)：就労意欲があり心身ともに健康な者 定員：12 名
7 募集方法（募集開始時期・受講決定方法を含む） 受講手続及び本人確認方法	募集方法：開講日の2ヶ月前より募集開始し、HP、チラシに掲載する。 ・受講希望者に受講案内と申込書送付 ・申込書の提出（郵送またはFAX）により手続きし応募者多数の場合は申込書の先着順 ・本人確認は研修初日に公的証明書等を原本確認して行う。
8 受講料、テキスト代 その他必要な費用	75,000 円（税込） （内訳）・受講料・テキスト代全て込み
9 研修カリキュラム	別添様式4のとおり
10 通信形式の場合 その実施方法 ・添削指導及び面接指導の実施方法 ・評価方法及び認定基準 ・自宅学習中の質疑等への対応方法	オリエンテーションにて通信課題を配付。「職務の理解」の講義終了後、提出ペ切を全3回に分けて添削指導を行う。 添削指導結果は解答と解説を添えて返却する。 ・添削指導の認定基準は、理解度の高い順に A、B、C、D の4区分で評価し、C 以上について基準を満たしたものとして認定する。 A=90 点以上、B=80～89 点以上、C=70～79 点以上、D=70 点未満、基準に満たなかった者については、合格点に達するまで再提出を求める。 ・面接指導は添削指導を行った後、当該科目の通学講義の際に通信学習課題の解説と質疑応答を行う。 ・自宅学習中の質疑等は FAX、電子メール等で受け付け、担当講師が解答する。
11 研修会場 （名称及び所在地）	メディカルライフケア平塚校 〒254-0065 神奈川県平塚市南原 2-1-12 メディカルライフケア相模原校 〒252-0238 神奈川県相模原市中央区星が丘 2-14-4
12 使用テキスト （副教材も含む）	介護職員初任者研修テキスト第1巻～3巻 全て日本医療企画株式会社
13 研修修了の認定方法 （習得度評価方法含む）	(1)技術演習における習得度評価 「こころとからだのしくみと生活支援技術」のうち次の項目について各演習時間内で介護技術の習得度評価を行う。チェックリストにより A～D の4区分で評価を行い。A 及び B の者を一定レベルに達している者とする。 ⑥整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑨入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑩排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護

	<p>⑪睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護</p> <p>⑭総合生活支援技術演習 (評価区分)</p> <p>A：基本的な介護（介助）が的確にできる B：基本的な介護（介助）が概ねできる C：技術が不十分 D：まったくできない</p> <p>(2)全科目の修了時に、1時間の筆記試験による修了評価を実施する。 次の評価基準により C 以上をもって評価基準を満たしたものとして認定する。 評価基準（100 点満点とする） A=90 点以上、B=89～80 点、C=79～70 点、D=70 点未満 (3)スクーリングの全出席、受講料及びテキスト代の完納、添削課題の評価が認定基準を超えており、上記(1)及び(2)において認定基準を満たした受講者に対し、修了証明書を発行する。 (評価試験で基準以下の時の取り扱い) 69 点～50 点：補講なしで直ちに再試験を実施する。 49 点以下：補講の上、再試験を実施する。 補講 1h あたり 1,500 円(税込)、再試験 1,000 円(税込)</p>
14 欠席者の取り扱い(遅刻・早退の扱い含む) 補講の取り扱い (実施方法及び費用等)	<p>理由の如何を問わず、研修開始から 10 分以上遅刻した場合は欠席とする。</p> <p>補講は、1 時間 1,500 円(税込)で原則当社開講の授業とする。 振替は無料とし、当社指定の日時で受講とする。</p>
15 科目免除の取り扱いとその手続き方法	<p>科目の免除についてはこれを認めない。</p>
16 解約条件及び返金の有無	<p>受講者都合の場合 開講日の 7 日前までは全額返金。 開講日の 6 日前以降のキャンセルは 15,000 円(税込)のキャンセル料。開講後の返金はない。 弊社都合の場合 全額返金。ただし退校処分者への返金はない。</p>
17 情報開示の方法 (ホームページアドレス等)	<p>当社 HP(URL : http://www.ml-care.co.jp/)において開示する。</p> <p>(1)研修機関情報 法人格、法人名称、住所、電話番号、代表者名、研修担当取締役名、事業所の名称、事業所の住所、理念、学則、研修施設、設備</p> <p>(2)研修事業情報 研修の概要(対象、研修スケジュール、定員と指導者数、研修受講手続、費用、留意事項、特徴)、研修課程責任者、研修カリキュラム(科目別シラバス、科目別担当講師、各科目の特徴、科目別通信、事前事後学習とする内容及び時間、通信課程の教材、指導体制、指導方法、課題)修了評価(評価方法、評価者、再履修の基準)、講師情報(名前、略歴、現職、資格)、実績情報(過去の研修実施回数、過去の研修延べ参加人数)、連絡先等(申込み先、資料請求先、苦情対応部署連絡先)</p>
18 受講者の個人情報の取り扱い	<p>受講者の個人情報については受講者本人確認、身元証明、必要書類送付以外の目的では利用しない。 なお、修了者名簿は介護保険法施行令第 3 条第 2 項第 2 号イの規定により県に提出する。</p>
19 修了証明書を亡失・き損した場合の取扱い	<p>亡失・き損した場合は、受講者本人の申請により再交付する。 手数料 3,000 円(税込)</p>
20 その他研修実施に係る留意事項	<p>下記に該当する場合、退校処分とする。</p> <p>(1)授業態度に学習意欲が見られない場合 (2)正当な理由なく遅刻、欠席が続いた場合(欠席又は遅刻が 2 日以上)</p>

	<p>(3)故意に授業用機材、施設を破損、破壊させた場合(修理費等を全額ご負担いただきます)</p> <p>(4)他人に迷惑を掛け、講師や指導者の指示に従わない等、講座運営に支障をきたす行為があった場合</p> <p>(5)弊社または第三者の財産もしくはプライバシーなどを侵害する行為、又は侵害する恐れのある行為</p> <p>(6)弊社または第三者に不利益もしくは損害を与える行為、又はその恐れのある行為</p> <p>(7)セクシャルハラスメント行為、またはその恐れのある行為</p> <p>(8)公序良俗に反する行為、又はその恐れのある行為</p> <p>(9)犯罪行為もしくは犯罪行為に結びつく行為、又はその恐れのある行為</p> <p>(10)弊社または第三者の名誉もしくは信用を毀損する行為</p> <p>(11)営業活動及び勧誘活動(物販や宗教等、営利・非営利を問わず)を目的とする行為、又はその準備を目的とする行為</p> <p>(12)刃物(護身用を含む)など、危険物を持ち込んだりする行為</p> <p>(13)飲酒や薬物などを使用する行為</p> <p>(14)その他、法律、法令もしくは条例に違反する行為、又はその恐れのある行為</p> <p>(15)受講開始から1年以内に修了出来ない場合</p>
--	---